



国際ロータリー2620地区

御殿場
ロータリー
クラブ<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

週報

第2263回 例会プログラム

- 例会場／YMCA東山荘
- 開会点鐘／12:30 ●ロータリーソング／御殿場RCの歌
- 内容／「F1世界選手権について」
〈F1を取り巻く内外〉
ノバ・エンジニアリング株式会社
森脇基恭様

会 員 慶 事

- 夫人誕生日／2月6日 渡辺修司君 ご夫人 弘美様
- 結婚記念日／2月3日 稲葉博之君 咲子様 ご夫妻
- 2月3日 内海宣彦君 良様 ご夫妻
- 2月4日 小野寛幸君 玉枝様 ご夫妻
- 皆出席／1月25日 渡辺修司君（4年）
- 1月30日 橋本喜市君（16年）

会 長 挨拶

高村 繁男



皆様こんにちは、今日は久しぶりにパストガバナー御殿場クラブ訪問と言う事で誠にありがとうございます。又、今月はロータリー推進月間と言う事でロータリー情報委員長鈴木榮一君に後程卓話をお願いしたいと思います。

それでは富士山シリーズ第28話 大沢崩れについてお話をさせていただきます。

②大沢崩れ

大沢崩れは新富士火山が噴出した際に、溶岩と砂礫が交互に積み重なって形成したもろい砂礫層で、静岡・山梨両県の県境にあたります。1日に崩落する土砂の量は約300トンで、国土交通省富士砂防事務所によれば、今から千年以上に崩壊を始め、その間には1億8千万トンの土砂を流失したと推計されています。

歴史上では、奈良時代の『万葉集』に「富士の高嶺の鳴沢」の名が出てきますし、室町時代の『藻塩草』にも「富士から砂ふることあり。そのなる音を鳴沙といふ」と記されていますので、音をたてて崩れる大沢崩れは鳴沢とか鳴沙とも呼ばれていたようです。

江戸時代の元禄元年中に描かれた富士宮市上井出地区の絵図には「無間谷」と書かれていますが、これは無限の深さを持つ恐ろしい谷ということであったのでしょう。事実、大沢崩れから流下した土砂や雨水は潤井川に流れ込み富士宮の広い地域に災害を及ぼしました。

また、弘化4年（1847年）に書かれた『富士山真景之図』には、富士山頂上の釈迦の割石と剣ヶ峰の間には沢が流れており、砂や石が転び落ちる音は雷鳴のようで、砂煙の中から聞こえてくるとのこととあります。富士山の中腹を巡るお中道巡りをする時は、ここで先達が呪力で落石を止め、その間に登山者を渡したといえます。なお、現在は通行禁止になっています。

昭和34年8月、台風7号が来襲すると、約4万トンの土砂が扇状地へ押し流され、その10年後の昭和44年からは国の砂防工事が始まりました。扇状地の砂防ダムに始まった工事今や上流部に巨大な堤を築造、扇状地に樹林帯を造成、下流域に砂防ダムを造り、堆積した土砂はコンクリート壁の材料に用いる等この工事も日々進歩を続けています。

会長挨拶用
QRコード

1/24の出席報告

※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
58名	57名	50名	87.72%	100%

欠席者（7名） 勝又英男君・勝又 洋君・勝又安彦君
小早川豊一君・齋藤 保君
渋谷 一君・山口幸男君

1/10のメーキャップ

1月11日 裾野RC 鈴木榮一君
1月17日 吉原RC 芹澤正明君
1月18日 裾野RC 勝又博文君
1月18日 沼津RC 山内強嗣君
1月22日 沼北RC 望月 茂君

1/24のスマイル

お世話になります。
今年もよろしくお願いたします。
パストガバナー
三島ロータリークラブ
渡邊脩助様



奉仕を通じて平和を
Peace through Service

次 回
2月7日の
例 会

★12:30点鐘
★YMCA東山荘
★第2回 クラブフォーラム
全員



前期を終えての感謝と 後期へのお願い

静岡第2分区分ガバナー補佐

稲葉良弥様

皆様方のご協力のお蔭で、昨年はガバナー公式訪問及び地区大会を無事終えることができ、感謝しております。後期の最大の行事は2月16日のIMとなります。ぜひ多くの方々のご出席をいただき、盛大に行いたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

高野孫左衛門ガバナーの地区運営方針「クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながら、ロータリーを進展させよう。」を私なりに解釈してみました。

「クラブは自ら活性し」

どんなクラブでも①パスト会長等の元老グループ ②現会長・幹事および会長・幹事候補生たちの中堅グループ ③入会後5年以下の若手グループに分けられると思います。

①のグループはその経験と知識と思いやりで後輩を温かく指導し、②の中堅グループは先輩の指導を受けながら現在を活力あるクラブに導き、③の若手（壮年）グループは新鮮なアイデアと創造力で将来の明るいクラブを作り上げクラブの伝統と歴史を築いていく。

「お互いのつながりを実感しながら、ロータリーを進展させよう。」

地区大会やIMのようにクラブは一つではなくお互いに連携していると実感させるような機会を多く持っているし、世界大会のように全世界と結びついていると思われる機会もあります。

ロータリーはまだまだ伸びる、永遠に不滅です、と感じさせてくれます。このような気持ちで後期も乗り切っていこうと思いますので宜しくお願いいたします。



ロータリー理解推進月間

ロータリー情報委員会 委員長

鈴木栄一君

報告

情報委員会の任務として新会員候補者に会員の特典と責務に関する情報、クラブの歴史、綱領、活動に関する情報提供があります。今年度新会員候補者の池谷正徳君に対するロータリー情報を10月25日に会長、幹事、情報委員会委員、推薦者を交え、時間をかけ、丁寧に実施いたしました。

定款と細則

現在使用されている定款諸規定は2010年に改訂されたものです。

どんなグループ、組織でも、何人かの人が集まればルール、規定が必要になります。国家の場合は法律や条例です。例えば、日本の法律は国会で決められます。法案を提出するのは内閣と国会議員です。ロータリーの場合は、立法案と呼ばれる法案を提出できるのは、ロータリークラブと地区大会、RI、理事会、審議会、RIBI（グレートブリテンおよびアイルランド）審議会、審議会、RIBI大会です。それらの立法案を審議し、組織規程を改訂するのが規定審議会です。3年に1回開催され、各地区から一人の代表委員が参加して、提出された立法案について審議します。採択された立法案に沿って標準ロータリークラブ定款が改訂されますが、同時に各クラブの定

款も変更されます。前回2010年の規定審議会はロータリー発祥の地シカゴで開催されました。各地区約530名の代表議員によって約一週間開催されました。この年は219の立法案が出されました。

この年採択されたものの中で一番重要だったのは制定案10-87で、四大奉仕から五大奉仕に変更されたことです。（新世代奉仕が加わりました。）その他、出席規定の適用の免除に関する規定の改正。制定案10-56出席頃区の算出に関する規定の改正。制定案10-65新入ロータリークラブ会員を対象に研修セミナーの開催をガバナーに義務づけることを検討するよう、RI理事会に要請する件。人頭分担金の増額（2011～2012年度51米ドル。2012～2013年度52米ドルに増額）などがありました。

RIの規定審議会は国会よりも大変とされています。それは言葉や文化、政治、経済など事情の異なる人たちが集まって議論をし、また同じ言語圏でも単語の持つ意味、ニュアンスが異なる場合があるからです。クラブは規定審議会です決めたルールに従わなければなりません、そのルールが最近では会員増強にばかり走りがちで、安易な方に流れやすい傾向があります。その中の一つに出席既定の緩和があります。前後2週間のメイクアップで済むようになったところから、出席率が低下する傾向がみられるそうです。

最近、規定審議会でもルールが改訂されるたびにロータリーの本質からどんどん離れて行っているように感じています。今年4月に規定審議会が開催されますが、どんな規定緩和がされるか、私は今から心配しています。

一方で「ロータリークラブ細則」はクラブ会員の3分の1の出席する例会で、出席会員の3分の2の賛成によって改正することができます。ロータリーで最初の定款ができたのは1906年1月で最初は2つでした。

1. 会員の職業上の利益の増進
2. 親交と社交のクラブに普通付帯する望ましい事柄の増進これにもう一つ
3. シカゴ市の最善の利益を振興し、会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を鼓舞する。

が加えられました。

ロータリークラブができたのが1905年ですから、創立して1年たない間にロータリークラブの定款がつくられたことになります。

ロータリアンの三大義務

1. 例会の出席
2. 会費の納入
3. 雑誌の購読

ロータリーの雑誌の創刊はロータリー創立から6年後の1911年1月「The National Rotarian」（現「The Rotarian」）です。The Rotarian誌創刊から42年後、1953年1月、日本でもロータリーの雑誌「ロータリーの友」が創刊しました。世界では30のロータリー地域雑誌が発行されています。

皆様へのお願い

これからは「定款」「細則」を守り、RIへの義務を完全に履行しないとRIから日本のロータリー、各クラブが解散させられても何とも言えないことになります。皆様方には「定款」「細則」をよく読んでいただきたいと思います。



パストガバナー
渡邊博助様



司会
勝又 厚君



ソングリーダー
豊山 篤君

★2013年2月 御殿場RC例会プログラム★

月 日	時 間	会 場	内 容	担当及び卓話者
2/7 (2264回)	12:30	YMCA 東山荘	第2回 クラブフォーラム	全 員
2/16 (2265回)	16:10	プケ東海	国際ロータリー第2620地区 第2分区分IM	全 員
2/21 (2266回)	12:30	ホテル御殿場館21	学校で学べること 学べないこと	国立中央青少年交流の家所長 服部英二様
2/28 (2267回)	12:30	YMCA 東山荘	昭和の初期と現在	齋藤 保君



出席報告
長田富夫君



会員誕生日
大胡田明寿君・山崎伊久雄君



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
http://www.gotemba-rc.gr.jp/

会 長○高村 繁男
幹 事○臼井 良太
会報委員長○秋田 敬